

毎月20日に  
新聞折込  
しています!!

# ドリーマー中村葬祭館 これを知って!!のコーナー

いつの間にか桜のつぼみも大きくなって、このかわら版が新聞折込される頃には開花しているのではと感じさせる程になっております。すくすくと育つ3人子ども達に卒業や入学といったお金のかかりそうなイベントが無くて胸を撫でおろしている坂です(笑)。僕にとって毎年この時期はお金と体の心配をする時期でもあります。お金は前述したとおり子ども達に必要なたとえば、制服やランドセルといった学校用品にいくらかかるのだろうという心配。ちなみにランドセルの平均は5万5000円くらいらしいです。カップ麺500個分。1年以上、充実したカップ麺ライフができる計算です(笑)。残る心配は健康診断です。見た目は太ってみえませえんが内臓は脂肪だらけでフォアグラのようになっているという衝撃の診断を受けたことがあります。そりゃそうですよね。好きなモノを好きなだけ食べる生活を続けて来たのですから。昼ご飯だけならまだOKかもしれませんが、夜中に空腹で目が覚めて台所でフライパンを振り、大盛りの炒飯をつくり、飲むように食べる。そんな生活を続けていたらそうなりますよね。お昼にお弁当とカップ麺を抱えてうれしそうにレジに並ぶ僕の姿を見なくなったら、健康診断の結果が良くなかったのだと思ってください(笑)。



## 元新入社員!坂(バン)が昼ごはんまつわる

### エピソードを綴る昼だけバンメシ!のコーナー

- 坂 拓磨
- 39歳3児の父!



## 復活! わかったら答えを書いてハガキで応募!クイズのコーナー!



3月に入り暖かく感じる日が多くなり、ようやく過ごしやすい季節になったと実感しております。そして、もうすぐ桜も満開の様子。今年はどこでお花見をしようかな。ワクワク(笑)。さて、先月号のクイズは「8歳になった人が着る服の色は何色でしょうか?」 本当は黄色い服を着るそうですがこれはなぞなぞ。正解はベージュ(米寿)でした。たくさんのご応募ありがとうございました。正解者の中から抽選で黒潮町入野M様、浮鞭A様の2名様にあまおう苺バウムクーヘン&プチフィナンシェギフトボックスをプレゼント!おめでとうございます。ここで今月号のクイズです。「出すことはできても、しまったり、片付けることができないものはなーんだ?」 答えが分かった方は郵便番号787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリーマー中村葬祭館かわら版3月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で2名様におむすびも手間いらず食卓バラエティをプレゼント!ここでヒントです。必要のない方は読まないでください。 「この記事を出して読んでいる方もいるのかな。」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。花見の際のお弁当は唐揚げ一択の横山奈歩がお届けしました(笑)。



暑さ寒さも彼岸までといわれるように、ようやく穏やかな過ごしやすい季節を迎えました。もうすぐお花見の時期ですね。満開になった桜を眺めながらお弁当を食べるのを今から楽しみにしています。桜にちなんだ曲はたくさんあると思いますが、皆様はどんな曲を思い浮かべますか?桜をみると毎年思い出す曲が思い出と共にある。とても素敵な事ですね。もうすぐ入社して一年が経とうとしています。多くの方々との出会い、お葬儀についてより深く考えるようになり、まだまだ修行中ですが、今後ともよろしくお願ひ致します。

- 池川 千紗
- 入社1年目の新人



## 1.もしもの時あわてないように 重要! 事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。



## 2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24時間対応)→担当者と打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。



## マスク 着用の 緩和



- 兵頭 隆一
- 年齢 46歳

## これからの お葬儀の カタチ



- 山本 良一
- 年齢 56歳

何年も続いたマスク着用での生活。1日つけていると耳がヒリヒリとして痛かったのですが今では耳の皮が厚くなったのか痛みを感じなくなっていることに気づきます。個人の判断に任せられるとはいえ体調が悪くて咳込んでいる場合などにマスク着用は必須だと思いますが、機会が減るのは嬉しいことに思います。私達、ドリーマー中村葬祭館のスタッフは万全を期するためお客様と接する場面では当面マスク着用を致します。通夜や告別式は不特定多数の方々がお葬りされますがマスク着用はお客様自身の判断でお願いしたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。マスクはコロナの蔓延防止の為には必要だったとは思いますが私は2つの異変を体感じておりまして、ひとつは先ほど述べた耳の皮が厚くなったのと、もうひとつ呼吸が浅くなった感じがしています。ちょっと動く息切れをするようになったのですが、これはただの運動不足なだけかもしれません(笑)。



新型コロナが発生してから3年が経ち政府は緩和策を打ち出しました。このことはお葬儀も同様で、これまでのように人数の制限やマスク着用を促す方向から緩和されます。つまり、内々だけで済まさないといけないということに囚われる必要がなくなるというわけです。社会情勢の変化によって変わった葬儀の形が少しずつ元に戻るのですが、そうなるのとどのように行えばよいのか、また注意すべき点など色々気になる点が出てくると思います。私共ドリーマーでは、そのような葬儀に関する疑問点や不安点へのご相談に親切丁寧に対応いたします。また、人数の制限緩和に伴い終活相談にも対応いたします。これを機会にご近所の方々、あるいは友人や知人、職場や趣味のサークルの方を募って終活相談はいかがでしょう。

3月に入りまして、あちらこちらで桃の花が咲いているのを見かけます。2月は逃げるように過ぎるとよく言われますが3月になるのがすごく早いような気がしました。冬の季節もおわり、段々と春らしくなって暖かくなって来ましたし、大活躍していた火鉢もそろそろお片付けしないといけません。先月のかわら版にも書きましたが、今年は自給自足がテーマで畑を耕してちょうどレタスの苗をもらいましたので植えました。考えたらレタスを植えた事がなくとれあえず畑に植えたのですが、どうすればうまく育つのでしょうか?食べられるくらいに育つのでしょうか?農作業のイロハもわからないまま畑を作ったもので、これからは試行錯誤しながらになりそうです(笑)。まだレタスしか植えてないですが、今から他の野菜も色々植えて行って、収穫ができる頃が楽しみです。基本的にあまり野菜は好きではないですが、自分で作った野菜は買って食べるよりもまた違った楽しみもあり、味もおいしく感じるかもしれないですね(笑)。



中村に住み始めまして火鉢を使ってみたり、畑を耕してみたり、色々創意工夫しながら過ごしていますが、初めての事も多く色々楽しみも増えていきそうです。そろそろお休みしていた魚釣りも、本格にはじめようと思っけていて、大きな魚が釣れましたらご報告します。このかわら版が出る頃には桜も満開になっているでしょうから今年はギターを抱えて、満開の桜の木の下で思い出の曲を弾いてみるのも一興かとぼんやりとですが考えています(笑)。



## 新人!小橋がふと感じたことを語る 新コーナー「僕が見る風景と日常」



○趣味はギター